

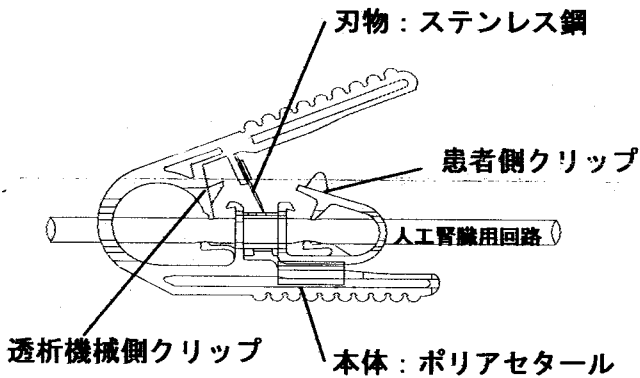
セイフティカット

【禁忌・禁止】

下記の禁忌・禁止事項を遵守して下さい。

- 1) 本品は、軽い衝撃によって破損する場合がありますので、本品をぶついたり、落としたりしないで下さい。
- 2) 本品の刃が接触している部分に、破損が認められる場合は、使用しないで下さい。
- 3) 本品は、人工腎臓用回路チューブ径が、5～8 mm 外径を使用して下さい。
- 4) 本品で人工腎臓用回路を切断した場合、再使用しないで下さい。

【形状・構造等】



【性能、使用目的、効能・効果】

腎不全患者の透析回路からの緊急離脱器具

【操作方法または、使用方法等】

- 1) 本品の透析機械側クリップと患者側クリップに、正確に人工腎臓用回路を装着して下さい。
- 2) 人工腎臓用回路の本品に対する装着方向は、本品の開いている方向（患者側クリップ）を留置針側にして下さい。（図-1 参照）

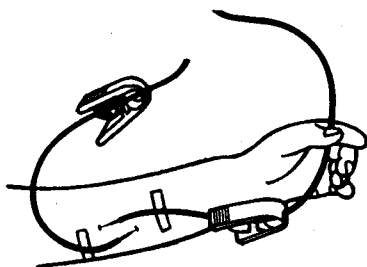


図-1 回路への装着方法

- 4) 人工腎臓用回路切断時は、本品を手のひらに包み込む様にして力強く、迅速に握って下さい。（図-2 参照）
（2回連続して『カチッ』『カチッ』と切断音がします。）

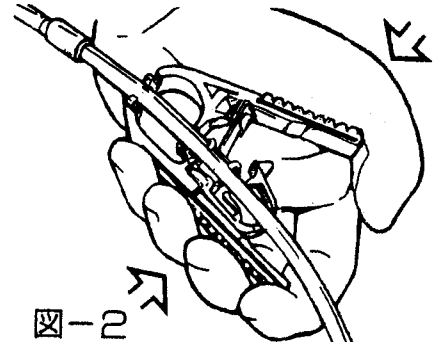


図-2 セイフティカットの握り方

- 5) 緊急時、人工腎臓用回路を切断した際、セイフティカットのロックが確実に掛かっている事を確認して下さい。
ロックが外れている場合は、ロックを確実に掛ける操作を行った後に、避難して下さい。（図-3 参照）

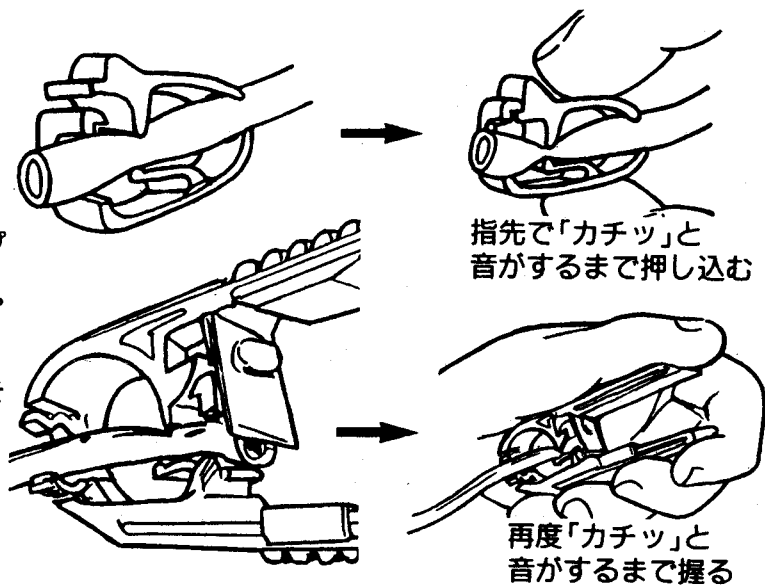


図-3 ロックが外れているときの対処の仕方

- 6) 動・静脈用の患者側クリップが外れないように、切断後のクリップを手で保持しながら安全な場所に避難して下さい。